



# ジェフリー通信

## すずか

2020

9月



「ジェフリーすずか通信」はホームページでもご覧になれます。

<http://www.city.suzuka.lg.jp/danjo/>



## 令和2年版

### 「男女共同参画白書」が公表されました！



「男女共同参画白書」は男女共同参画基本法に基づき作成されている年次報告書で、内閣府から毎年刊行されています。

今回の白書は、「『家事・育児・介護』と『仕事』のバランス～個人は、家族は、社会はどう向き合っていくか～」を特集テーマとしています。特集では、家庭内での「家事・育児・介護」の分担に焦点を当て、性別や家族類型ごとにバランスの推移や現状、課題を整理し、「家事・育児・介護」と「仕事」のより良いバランスを考え、見直してみることの意義や重要性を示しています。

### 生活時間の国際比較

OECD（経済協力開発機構）が2020年にまとめた生活時間の国際比較データ（15～64歳の男女を対象）を見ると、我が国は諸外国と比較した場合、

・ 以前は短かった女性の有償労働時間が伸び、男性も女性も有償労働時間が長い、特に男性の有償労働時間は極端に長い。



・ 無償労働が女性に偏るという傾向が極端に強い。



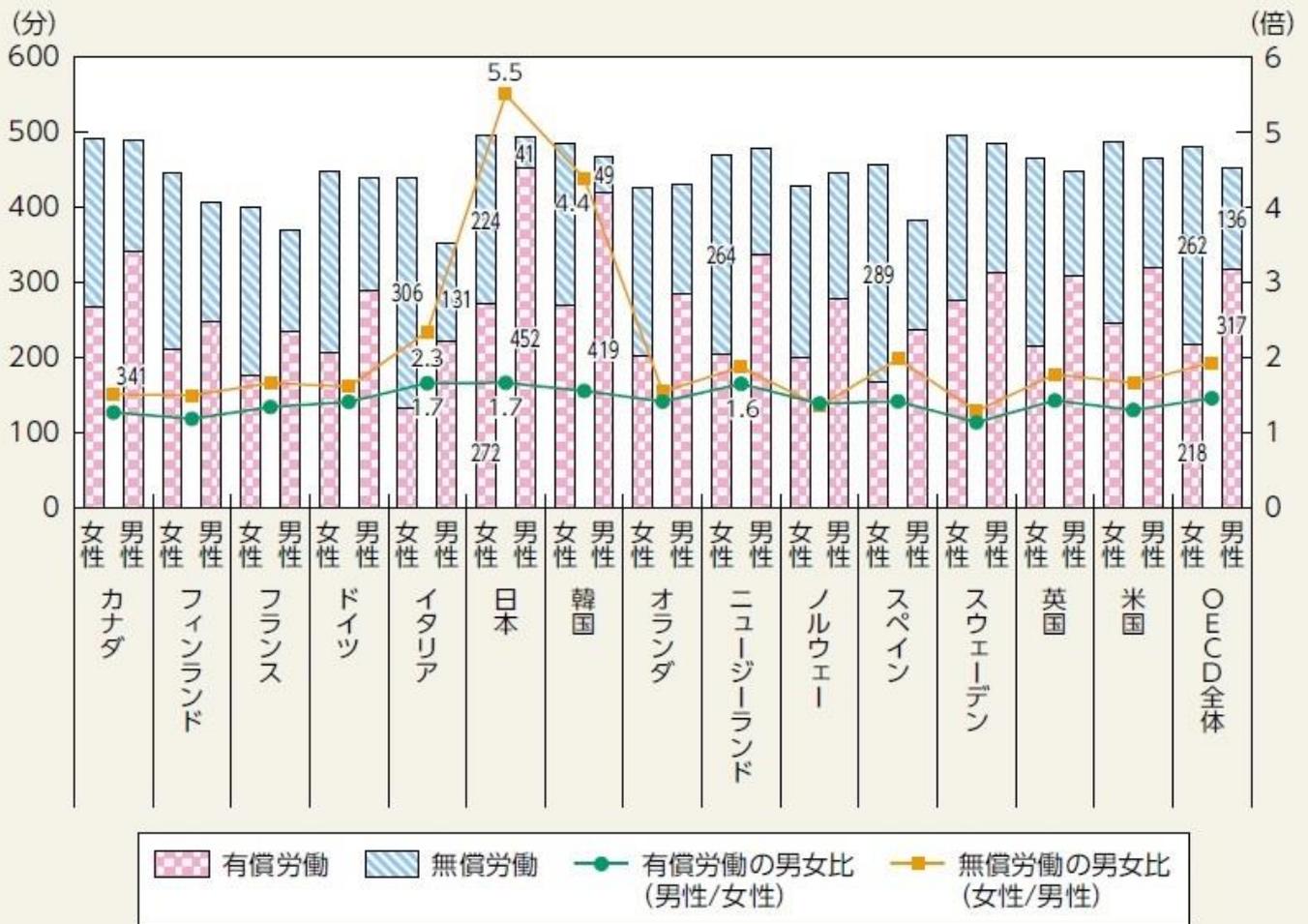
・ 男女とも有償・無償をあわせた総労働時間が長く、時間的にはすでに限界まで「労働」している。



という特徴があります。

日本男性は「もっと家事・育児・介護を分担しましょう！」と言われても、際立って長い有償労働の時間がそのままでは難しいかもしれません。「(通勤時間も含めて)仕事にかかる時間を見直してその分を家事・育児・介護に回しましょう！」ということになるでしょう。もっとも、男性の有償労働時間を減らしても収入は維持しなければならないから、テレワークで通勤時間を減らすことも含めて男性自身の時間あたり収入が増えること、共働き世帯であれば妻の時間あたり収入が今よりも増えることが必要になってくると考えられます。

図表1 男女別に見た生活時間（週全体平均）（1日当たり，国際比較）



- (備考) 1. OECD「Balancing paid work, unpaid work and leisure (2020)」をもとに、内閣府男女共同参画局にて作成。
2. 有償労働は、「paid work or study」に該当する生活時間、無償労働は「unpaid work」に該当する生活時間。  
 「有償労働」は、「有償労働（すべての仕事）」、「通勤・通学」、「授業や講義・学校での活動等」、「調査・宿題」、「求職活動」、「その他の有償労働・学業関連行動」の時間の合計。  
 「無償労働」は、「日常の家事」、「買い物」、「世帯員のケア」、「非世帯員のケア」、「ボランティア活動」、「家事関連活動のための移動」、「その他の無償労働」の時間の合計。
3. 調査は、2009年～2018年の間に実施している。

《引用・参考：令和2年度男女共同参画白書より》



## 気になる記事をピックアップ!



### 意見言う女性への中傷 ネットで激化

朝日新聞 5月23日 (抜粋)

(伊藤 恵里奈)



「黙ってろブス」「バカすぎる」。検察庁法の改正やタレントの岡村隆史さんの発言をめぐり、意見を表明する女性に対して激しいバッシングが起きた。男性が上から目線で説教をする「マンスプレイング」と言われる行為も少なくない。

ネット上の女性に対する中傷は世界共通の課題で、国際人権団体も問題視している。

(中 略)

#### 国際団体も注視

「ぼそぼそ声のフェミニズム」という著書がある栗田隆子さんは「ここ数年、女性の性的な部分を過度に強調した広告などで論争が起きるたびに、異議を唱える女性たちへの容姿や年齢をネタにした露骨な中傷が激化した」と話す。

国際人権団体アムネスティ・インターナショナルは、ネット上のハラスメントでとりわけ女性の被害が多いことに着目。2017年、米英など8カ国の女性約4千人を対象とした調査結果を発表した。23%の女性がハラスメントを受けた経験があると回答し、うち41%の人が身体的な危害を加えられる脅威を感じたとも答えた。

日本でも17年、ノートライフロック社(旧シマンテック)が、日本人女性の46%がネット上で何らかのハラスメントを、32%がセクハラを経験したと発表した。

#### 成熟した議論へ

なぜ物言う女性たちがネット上で攻撃されがちなのか。大妻女子大学の田中東子教授(メディア文化論)は、特に日本には「女性は従順であるべきだ」という考えが根強くあると考える。「発言内容の是非以上に、意見を言う女性自体が不遜に見えて気に入らないのでしょうか」。衆院議員の女性比率が10%、企業における女性の管理職比率(課長級以上)が11.8%と、日本では意思決定層にいる女性の比率が国際的に見ても低い。

田中教授は、ネットの言論空間には旧来のメディアにはない自由度があると指摘。「利用者がネットでもマナーが必要だと学び、想像力を働かせる訓練をすることで、成熟した議論の場になるはずだ」と語る。実際、女性に対する性差別に抗議する男性が増えてきたと栗田さんは感じている。「女性が声をあげ続けることで、少しずつだが社会が変わってきた」

#### 女性に対するオンラインハラスメントの類型 (識者への取材などから)

- 年齢や容姿、国籍、出自などへの中傷
- 性的なからかいや、性暴力をちらつかせた脅迫
- 性的な内容のメールや書き込みを繰り返すストーカー行為
- 「女性は無知」と思い込み、上から目線で解説や説教をする。
- 勤務先や住所、家族といった個人情報を暴く



# 第7回 ファザーオブ・ザ・イヤー in みえ パパの育児フォトコンテスト開催!



ファザー オブ・ザ・イヤー in みえとは“子育てには男性の参画が大切”という考え方が広まるよう取り組む「みえの育児男子プロジェクト」の一環として、男性の子育てに関する写真を募集し、みんなで共有する企画です。

今回は、パパの育児フォトコンテストを開催！パパにまつわる写真や動画を募集しています。「パパとこうして過ごしたよ!」「パパが家族にしてくれたこと」など、写真や動画で教えてください!



Instagram での応募方法

#第7回ファザーオブザイヤーinみえ  
のハッシュタグをつけて、コメントをそえて  
Instagram に写真を投稿してください。



メールでの応募方法

必要事項(名前、住所、電話番号)を明記して、  
写真とコメントをお送りください。  
送付先アドレス shoshika@pref.mie.lg.jp

※Instagram アカウントを非公開に設定されている方は、メールからご応募ください。

応募資格：三重県内に在住または通勤・通学をしている方

審査・表彰：より多くの共感を得られた作品が表彰されます。

応募締切：令和2年9月30日(水)必着

問い合わせ：三重県子ども・福祉部 少子化対策課

TEL：059-224-2404

FAX：059-224-2270

Mail：shoshika@pref.mie.lg.jp

ベストショットに選ばれると…

家族時間をもっと楽しめる!

豪華プレゼント!!



詳しくは

## 女性のための電話相談

9月 September 2020						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 059-381-3118 (直通)



相談日：毎週火・木・金曜日

(第4金曜日・休館日を除く)

時間 10:00~12:00 (午前)

13:00~16:00 (午後)

- ・女性の相談員が対応します。
- ・相談は無料です。
- ・相談内容などの秘密は厳守します。
- ・必要に応じ、面接相談、市役所担当課等をご案内します。

○：相談日 ・話し中の場合は、時間をおいておかけ直してください。

## 鈴鹿市男女共同参画センター

(愛称：ジェフリーすずか)



〒513-0801

三重県鈴鹿市神戸二丁目15番18号

(かんべ再開発ビル3階)

TEL059-381-3113 FAX059-381-3119

E-mail danjokyodosankaku@city.suzuka.lg.jp

